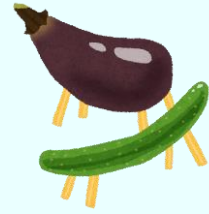


ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



緑濃き遠き山脈畑に立ち
 南桜町 宮腰 幸子
 慟哭を秘めし時代や夏の果
 緑町 池田 良子
 十葉のまたはびこりし池の端
 西原町 児玉久美子
 あじさゝに添ふて小雨のしずりたる
 仲町 玉野 研一
 一日を悔なく生きる汗のシャツ
 西岡町 渋谷みさ子
 捨て難き夫の浴衣をまたたむ
 旭町 宝澤 房子
 勝敗の駒を進める夏の月
 西町 金澤 頼子
 果てしなくさざ波づく麦畑
 元町 印牧 安子
 慈雨足りる天空指して豆の蔓
 緑町 齋藤 嘉子

一人居に慣れて戸締り夏の月

仲町 坂部 和子

太鼓打つ男二の腕夏祭り

元町 西崎 弘子

一と声につづく蛙の大合唱

屯田町 古屋 克江

おしぼりのひんやり嬉し夏旺ん

仲町 梅基 文子

かき氷舌を見せ合う子供達

旭町 大河 博子

白牡丹ひらけば母の顔うかぶ

旭町 大河内清枝

宿題の孫の絵日記夏の海

西町 岸波 君江

くまものシール一役すいか来る

西町 杉浦とし枝

梅漬けて香りに心満たされる

藤本町 鈴木ゆき子

白木蓮散る花びらも美しき

東町 高草木喜代子

透き通る器引き立つ素麺かな

西岡町 高瀬久美子

下駄箱に亡き父の靴梅雨に入る

東町 高橋世津子

ねじ花や話しの途切れ水の音

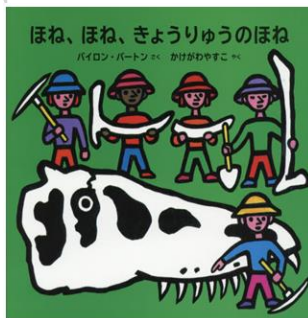
西町 文梨 清子

グループの老の集り氷菓子

旭町 大河 茂

トラック交ふ砕石場の夏盛ん

仲町 芳賀 星子



『ほね、ほね、きょうりゅうのほね』

作バイロン・バートン
 訳かけがわやすこ
 (ポプラ社)

博物館の恐竜は、どうやってできているのでしょうか？ほねは ないか。ほねは ないか…。人々は恐竜の骨を探し求め、今日も歩きます。ページをめくるたびに一緒に見つけたくなる楽しい絵本です。(剣淵高等学校2年 三村月乃)

剣高産業現場実習の2年生によるおすすめ絵本



information 絵本の館 から

新着図書

- なぜ夫は何もしないのかなぜ妻は理由もなく怒るのか (高草木陽光著)
- 1日10分「じぶん会議」のすすめ (鈴木進介著)
- 特別活動でみんなと創る楽しい学校 (清水弘美著) ほか



『エルマーとブルーベリーパイ』

作ジェーン・セアー
 絵シーモア・フレイシュマン
 訳おびかゆうこ
 (ほるぷ出版)

とろけるようにあまくておいしいブルーベリーパイ。もう一度食べたいようせいのエルマーがとった行動とは…!?エルマーはまた、ブルーベリーパイを食べることはできるのでしょうか？(剣淵高等学校2年 杉山彩愛)